

若者の地方体験交流 募集概要

(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

No.- 55 : こうみまち 長野県小海町 (人口: 4, 759人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

JR小海線 小海駅

・長野新幹線 東京駅から佐久平駅 (約1時間20分) → ・小海線 佐久平駅から小海駅 (約40分)

(2) 事業実施の目的等

小海町では少子高齢化、過疎化などが進行しており、“地域の担い手不足”という課題に直面しています。そこで「田舎暮らしインターンシップ」では「田舎暮らしに興味がある」「農林業を始めたい」「地域の活性化に携わってみたい」といった方たちを対象に小海町を活動の場として、この地域ならではの様々な仕事を体験してもらい、また交流を通して、地域の魅力、地域活性のヒントを感じてもらおう新たなつながりを目的とします。

(3) 体験の内容

研修期間は1期間を1週間とし、申込みは随時、受付けます。

○農業体験 (主に白菜、レタス、キャベツ等の高原野菜各農家)

・土づくり (4月~5月) ・畝立て、マルチ張り (5月) ・育苗 (4月~8月)

・定植 (4月~8月) ・収穫 (6月~10月) の体験及び技術の習得

○林業体験 (森林組合)

・地拵え、植え付け ・下刈り ・除伐 ・間伐 ・主伐 の体験及び技術の習得

○商業部門

・豆腐店

1大豆洗浄 2浸漬 3粉碎 4煮沸 5ろ過 (おから分離) 6凝固

7カット 8水さらし 9パック詰 10配達 の体験及び技術の習得

・パン屋

1材料準備 2生地を作る 3第一発酵 4分割・丸め 5ベンチタイム

6成形・型詰め 7第二発酵 8焼成 9販売といった製造工程の体験及び技術の習得

・他にジャム加工者、養蜂店、飲食店、建設業等事業所、観光宿泊業

などを体験してもらい、地域づくりへの提言をいただきます。

(4) 受入主体

小海町

(5) 受入期間

平成29年4月1日(土)~

平成30年3月16日(金)

(6) 応募上の注意

※費用負担	小海町の負担分・・・宿泊費、損害保険代 参加者負担分・・・上記以外 (現地までの交通費、食事代など)
①要件	小海町での暮らしに興味のある方、農林商業等を体験してみたい方、地域活性化に興味のある方
②応募締切り	平成30年2月28日(水)
③宿泊施設	民宿及び旅館
④食事形態	民宿及び旅館では、朝食、夕食は用意できますが、自己負担となります。 昼食は各自
⑤その他	・作業ができる用意をしてください。

(7) 地域担当者から一言

町内の農家さん、林業経営者、パン家さん・豆腐店等商業を営む店舗等の元で、小海町での仕事を体験してもらいます。高原のきれいな空気のなかで仕事をしてみませんか。小海町ではあなたのやる気と地域づくりの提言を必要としています。

(8) お問い合わせ先

自治体名 小海町役場	担当部署 総務課 企画係
(ふりがな) いで ともよし 担当者氏名 井出 智善	TEL : (代表) 0267-92-2525 (内線) 141 FAX : 0267-92-4335
E-mail : koumi@koumi-town.jp	
URL : http://www.koumi-town.jp/	
応募宛先 〒 384-1192 長野県南佐久郡小海町大字豊里 57-1	